



羽津だより

発行者
羽津地区まちづくり推進協議会
広報委員会
広報No.37 平成28年11月発行
E-mail koho@hazu.org

まち協の活動紹介

10月25日（火）に開催されました常任理事会での報告等をご紹介します。

羽津地区運動会

健康推進部会

羽津地区運動会は、当初予定していた10月2日（日）が雨天だったため、10月23日（日）に延期されていましたが、晴天に恵まれ、全28自治会の参加を得て、盛況ながらも順調に進行し、無事終了することができました。

町別対抗競技は、玉入れでは羽津町第二チーム、リレーでは別名第三チームがそれぞれ優勝を飾りました。



羽津地区文化祭

文化部会

地区文化祭の準備状況について報告がありました。

本番は、11月5日（土）・6日（日）に羽津小学校にて開催されました。都合により舞台出演を見合わせた団体があったことから、余裕を持ったプログラム進行ができ、予定時間内に終了できました。また、今年は、前夜祭のカラオケに代えて、熊本震災ボランティア派遣報告会が開催されました。熊本復興支援の物産販売も行いましたが、皆様のご協力のおかげでほぼ完売することができました。



子供食堂

子供食堂委員会

前号でもお知らせしましたが、11月25日（金）に「さろんde志氏我野」にて第1回の羽津子供食堂を開催します。17：30開場、20：00終了の予定です。メニューは、カレーライス、野菜サラダ、果物です。100人分を用意しますが、先着順でなくなり次第終了となりますのでご了承ください。

11月11日（金）の第2回準備委員会にて、子供食堂の名称は、「羽津子供食堂『&ゆう』」に決まりました。“ゆう”には、You、結う、友、遊、誘、祐…などいろいろな意味が込められています。今後の運営を担う実行委員長には柏木綾さん、副実行委員長には後藤咲希子さんの若いママお二人が選ばれました。皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

子供食堂に協力していただける方（スタッフ、食材提供等）を募集しています。

ひとり暮らしの集い

高齢者福祉部会

11月10日(木)、ひとり暮らしの高齢者55名の参加を得て、志氏神社参集殿において、食事会を開催しました。情炎歌謡太鼓による太鼓演奏を聞いたり、リズムメイトの伴奏・指導により歌ったり、腹話術を聞いたりと楽しい時間を過ごしました。ふれあいの会の皆さんに作っていただいた昼食の味ご飯は、とても美味しく、食後にはお楽しみプレゼントもあり、笑顔いっぱいでした。来年も元気で沢山の方に参加していただけることを願っています。



女性の、女性による、女性のためのまちづくり会議「料理教室」

女性委員会

四日市羽津医療センターの石崎シェフを講師にお招きし「年末年始のおもてなし料理」教室を開催します。

開催日時：12月10日(土)10:00~13:00

開催場所：ラ・ポール(垂坂山ブルーミングハウス別館)

予定メニュー：ローストビーフ、洋風八幡巻、リゾット

参加費：食材費実費相当(1,500~2,000円)



さろんde志氏我野

「さろんde志氏我野」運営委員会

9月21日(水)のオープン以来、毎週水曜日(10:00~16:00)に開館していますが、お子様連れの若いお母さん方や高齢者で、毎回、50名以上の方がご来館されます。高齢者には健康体操で体調がよくなったと好評です。まだご利用いただいていない方も是非ご来館ください。

さろんの運営はボランティアスタッフで行っています。現在は週一回の開館日を、今後は増やしていきたいと考えていますが、そのためにはスタッフが不足しています。ボランティアスタッフは常時募集しています。自薦・他薦を問いません。不定期、短時間でも結構ですのでご協力いただける方はご連絡ください。



11月下旬から12月の行事予定

11月19日(土)	羽津学歴史講座第2講	12月 4日(日)	正しい自転車の乗り方講座
11月20日(日)	花いっぱい/プランター花植え	12月10日(土)	年末年始のおもてなし料理教室
11月24日(木)	羽津中学校交通安全教室	12月14日(水)	ぴよぴよクリスマス会
11月25日(金)	子供食堂スタート	12月17日(土)	羽津おうちごはん
11月27日(日)	青少協ふれあい電車旅行	12月23日(金)	子供食堂クリスマス会

問合せ・連絡・申込み先

本紙掲載記事に関するお問合せ・ご連絡・お申込みは羽津地区まちづくり推進協議会事務局までお願いします。なお、事務局の営業時間は10:00~16:00ですので、電話の場合はこの時間内にておかけ下さい。

TEL & FAX 059-331-5333

Eメール jimukyoku@hazu.org

編集後記

たくさんの方々のご協力のもと、無事に広報11月号を発行することができました。

10月から11月に掛けては、大きなイベントが続きましたが、どの行事も楽しいものばかりで、充実した時間を過ごす事ができました。

広報委員会より